

みなで  
考えよう  
人権・同和問題  
No. 218

このコーナーでは、隔月のシリーズで掲載  
しています。これを手がかりに、家庭で人権・  
同和問題について話し合ってみましょう。

### 金魚すくい

今年も市内各地で夏祭りが  
行われ、大変にぎわっていた  
ようです。私の住む地区でも、  
毎年7月下旬に夏祭りを開催  
しています。子どもたちが喜  
ぶようにと、かき氷やくじ引  
きなども行っています。約1  
か月前から準備を始め、昔話  
に花を咲かせながらみんな  
作業するのは、大人の楽しみ  
でもあります。

「金魚すくい」の人氣が無くなり、  
数年前にとうとう中止してし  
まいました。不人氣の理由は、  
「育て方がわからない」、「す  
ぐに死んでしまうのでかわい  
そう」、「動物虐待にならない  
か」というもの。奈良県大和  
郡山市では全国大会も開かれ  
るほど金魚すくいが盛んです  
ので、計画する私たちも、「夏  
祭りの定番は金魚すくい」と  
いう思い込みがありました。中  
止について話し合いを重ね  
る中で、残念に思いながらも、

確かにかわいいそうだなと納得  
したものです。  
小さな生き物を育てること  
は、子どもに命の大切さを教  
え、豊かな心や感性を育むこ  
とにつながります。一方で、  
最近の住宅事情や家庭環境の  
変化もあり、生き物を飼い  
にくくなっているのも事実で  
す。皆さんのお宅ではどうで  
しょうか。  
知人の家などに行くと、小  
さな金魚鉢の中で大きく育つ  
た金魚を見ることがありま  
す。少し窮屈そうに見えるも  
の、大切に育てられて泳ぐ  
姿にほっとしながら、「元氣  
で頑張っているな」と心の  
中で応援しています。

### 市民センターカルチャー講座

#### 親子が協力してお菓子づくりの挑戦

8月4日、市民センターで  
親子お菓子づくり教室の開講  
式がありました。

これは、お菓子作りを通じ  
て親子の絆を深めてもらおう  
と、15年前から市が毎年開催  
しているもので、今年も2部  
に分け、8月中に計6回開か  
れました。指導は、市内や市

近郊の和・洋菓子店の店主な  
どが担当。この日参加した17  
組43人の親子は、ミルクレー  
プ（小麦粉を水で溶いて薄く  
焼いた生地を、クリームを間  
に挟んで何層も重ねたケーキ  
の一種）に挑戦。なごやかな  
雰囲気の中で、親子や参加者  
間の交流を深めました。



↑クレープの焼き上がりの状態を確認する参加者

## 郷土の文化財

カプトガニ特集④

● 問合先 生涯学習課文化財係  
(☎233186)

### カプトガニという生き物

「『生きている化石』の由来」

カプトガニは『生きてい  
る化石』と呼ばれています。  
なぜなのでしょう。

その答えは、約2億年前  
の地層から化石で発見され  
た『メソリムルス』という  
古代の生き物にあります。  
メソリムルスは、三葉虫か  
ら3億年ほどかけて進化し  
た節足動物で、カプトガニ  
にきわめてよく似ているこ  
とから、カプトガニの直系  
の祖先であると考えられて  
います。

地球上の多くの生き物  
は、種をつなぐために、  
環境の変化に応じて形  
態を変えていきます。  
これが進化です。  
一方、環境が急激に  
変化しすぎると、順応  
できずに種そのものが  
絶えてしまうことがあ  
ります。つまり絶滅で



↑カプトガニとほとんど見分けが  
つかないメソリムルスの化石

す。約6500百万年前  
地球が急激に寒冷化すると、  
恐竜などの主要な生き物は  
死滅しました。  
この状況下で、メソリム  
ルスは絶滅したり進化した  
りせずに生き延びました。  
それは、環境変化に対して  
高い順応性を備えていたか  
らだと考えられています。  
その後、メソリムルスはわ  
ずかに進化してカプトガニ  
となり、今は伊万里湾など  
限られた海域に生息してい  
ます。